

麻疹遺伝子検査の実施状況

7月以降、関東や関西地域で麻疹患者が相次いで報告されました。その多くの症例には、海外渡航歴や空港利用との関係が認められました。また、ウイルスの遺伝子型が一連の患者で一致しており、集団感染であったことが推察されています。

4月以降、衛生研究所で実施した麻疹の遺伝子検査は24件で、9月には17件と急増しました（下表）。麻疹ウイルスが検出されたのは2件（うち1件は上記の集団感染と関連、1件は海外渡航歴あり）で、残りの22件は陰性でした。発疹出現から検体採取までの日数が1週間以内であったものが20件、2週間を超えていたものが2件でした。検体は、血液、咽頭拭い液、尿の3点揃ったものが18件でした。

麻疹遺伝子検査の実施状況と結果(2016年4月～)

受付月	症例No.	性別	年齢階級	発疹出現(発症日)から 検体採取までの日数	検体の種類	結果(遺伝子型)	予防接種歴
5月	1	男	10-19	3	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	有り(1回)
	2	男	20-29	1	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	不明
6月	3	男	1-4	7	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	有り(1回)
	4	男	0	1	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	無
8月	5	男	30-39	3	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	不明
	6	女	0	3	咽頭拭い液	陰性	無
	7	女	20-29	3	血液、咽頭拭い液、尿	陽性(H1)	無
9月	8	男	10-19	6	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	有り(2回)
	9	女	1-4	14	咽頭拭い液、尿	陰性	有り(1回)
	10	女	30-39	3	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	不明
	11	男	10-19	5	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	不明
	12	女	70-	22	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	不明
	13	男	40-49	6	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	不明
	14	女	50-59	5	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	不明
	15	女	20-29	8	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	不明
	16	女	20-29	3	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	有り(2回)
	17	女	20-29	3	血液、咽頭拭い液、尿	陽性(D8)	有り(1回)
	18	男	0	1	血液、咽頭拭い液	陰性	不明
	19	男	5-9	4	咽頭拭い液、尿	陰性	不明
	20	男	40-49	6	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	不明
	21	男	1-4	5	血液、咽頭拭い液	陰性	有り(1回)
22	女	5-9	4	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	有り(1回)	
23	男	5-9	4	咽頭拭い液	陰性	不明	
24	女	50-59	11	血液、咽頭拭い液、尿	陰性	無	

麻疹は、可能な限り遺伝子検査による検査診断を実施するよう求められており、遺伝子検査のための有効な検体は、発疹出現後7日以内とされています¹⁾。麻疹と臨床診断²⁾したら速やかな検体採取をお願いします。

1) 麻疹の検査診断の考え方 (国立感染症研究所感染症情報センター 麻疹対策技術支援チーム)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000025gxs-att/2r98520000025h3x.pdf>

2) 麻疹届出基準 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-05-14-03.html>